



壱岐高便り

第156号

発行責任者
平山 啓一



携帯
サイト
へ

長崎県立壱岐高等学校

[TEL] 0920-47-0081

長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

「師弟の和熟」

校長 平山啓一



連続した台風に夏の名残も連れて行かれたようで、朝夕めっきり秋めいてきました。今、3年生の多くが推薦入試等の準備で忙しい毎日を送っています。昼休みや放課後、職員室や廊下で生徒と先生がマンツーマンでやり取りをする光景は、すっかり壱岐高校の秋の風物詩になっているようです。本校では、学年に関係なくすべての先生方が分担して3年生の指導にあたります。他学年の先生方にとっては日頃教えていない生徒が相手ですが、傍で見ていてもその熱心さが伝わってきます。中には、休日返上でご指導いただく先生もおられます。働き方改革が叫ばれる中、校長としては大変申し訳ない思いですが、「生徒たちの希望を叶えてあげたい」という先生方に、ただただ頭の下がる思いです。

以前、聞いた話です。ある大学で高校時代の話になったとき、長崎県の出身者は誰もが口をそろえて「あの先生のおかげで大学に入ることができた」と言ったと。3月の後期試験まで続く師弟のやり取り。来年の今頃、島を出た3年生も先生方への感謝を口にしているのでしょうか。

「夫し教育八建国ノ基礎ニシテ、師弟ノ和熟八育英ノ大本タリ」

時折、この言葉が思い起こされます。今から百年以上も前のこと、夏目漱石が五高（今の熊本大学）の開校記念日に教員を代表して祝辞を述べました。その中の一節です。漱石はまず、明治という生まれたばかりの国は教育が支えなければならない、と言います。そして、教育というものは、教師が生徒に対し信頼と愛情を持ち、生徒が教師に対し傾倒できる関係、つまり「師弟の和熟」が根底にあらねばならない、と断言します。現代は漱石が望んだ未来とはだいぶ異なっていることではしょうが、どんなに時代が変わったとしても「師弟の和熟」が教育の根幹でありたいものだと思います。

最後に、いい話を一つ。昼休みの校長室では、3年生とのランチ会が行われています。食事をしながら、最近の話題や将来の夢を話してもらいます。時には不満や要望もありますが・・・ある日、男子生徒が話してくれました。「〇〇先生は、生徒一人ひとりのことを一生懸命に考えてくれています。そんな先生は初めてです。本当に感謝しています」と。その先生の素晴らしさは当然ですが、こんなことを心から話すことできる生徒がいることに感動しました。改めて壱岐高生の素晴らしさを感じた秋のひとつきでした。

第 3 学 年 よ り

10月4日にセンター100日前集会が行われました。受験予定の生徒達は、代表生徒の決意表明や先生方からの熱いメッセージを受け、決意を新たに自らの進路実現に向けて一層熱心に自学や質問に取り組んでいます。

また、公務員一次試験合格や専門学校の合格、推薦入試の合格など少しずつ結果も出てきています。この時期は、同じ学校の中で進路決定者と追い込みを迎える生徒が混在する時期です。それぞれが、今何をするべきかを真剣に考え、行動に移してほしいと思います。

ご家庭でもお子様の様子に注意していただきながら、激励をよろしくお願いします。

第 2 学 年 よ り

先月は、部活動の新人戦やボランティアなど、2年生が様々な場面で活躍しました。勉強との両立で忙しい人も多いようですが、今後も積極的に他者と関わり、多様な経験を積んでほしいと思っています。

さて、高校生活の折り返し地点が過ぎました。この時期、入試本番に向けて懸命に取り組む先輩の姿を頻繁に見かけるのではないのでしょうか。2年生の中には、「受験勉強が始められていない」「志望校が決まっていない」など、焦りを感じている人がいるかもしれません。そんな人はまず、将来についての情報を十分に集めましょう。今は簡単に情報を手に入れることができますが、自ら得ようと動かなければ、自

分にとって本当に必要な情報は手に入りません。進路について深く、また多くを調べること、目標が明確になります。目標が定まれば、やるべきことが見えてきます。さあ、受験を意識した学習や生活を始めましょう。

第 1 学 年 よ り

壱岐高で初めての体育祭、文化祭も無事に終了し、2学期も早2ヶ月が過ぎました。どちらの行事も73回生は全力を出し、上級生に負けじと活躍してくれました。特に文化祭では、クラスの取組の中で、皆で意見を出し合い、協力して活動し、素晴らしい出し物を披露してくれました。これからもクラス全体で協力し、団結力・協調性を高め、何事にも全力で取り組んでくれることを期待しています。

現在73回生は、学習では進研実力模試に向けて、部活動では新人戦に向けて、様々な取組を行っています。特に、学習面では『全力(73)大作戦』と称し、「①偏差値+3点②学習時間+30分(週)③質問回数+3回(週)④進研模試へのモチベーション+100%」を目標に、学力向上のキャンペーンを実施しています。ご家庭でもぜひ、学力向上に向けたお声かけを行っていただきますよう、よろしくお願いします。



東アジア歴史・中国語 コース

「古代米稲刈り」

10月27日(土)原ノ辻ガイダンスにおいて、古代米の刈り入れ祭に参加しました。石包丁を用いての稲刈りは、生徒にとって非常に貴重な経験となりました。



「全国高校生歴史フォーラム 佳作受賞！」

2年生歴史学専攻の研究論文『長崎県壱岐市大久保遺跡の研究～縄文時代晩期貝殻粉混和土器に関する一考察～』が奈良県・奈良大学主催の「第12回全国高校生歴史フォーラム」において佳作を受賞しました。この受賞を励みに今後も研究に力を入れていきます。また論文作成にあたり、ご協力いただいた長崎県埋蔵文化財センターの職員の皆様をはじめ、多くの皆様に感謝申し上げます。

各分掌から

生徒指導部より

日頃より、生徒指導部の活動にご協力いただきありがとうございます。季節の変わり目は寒暖差が大きく、生徒も「衣替え」を行う季節となりました。男子は「制服から下着が出ない」女子は「セーターの裾は折り曲げる」など正しく着こなすようにして下さい。

さて、10月26日（金）に、第65回校内駅伝大会を開催いたしました。開催にあたり、PTA健全育成委員の皆様には、交通整理員としてご協力いただき、生徒が最後まで安全に競技できたことに深く感謝申し上げます。今年度が岐阜高校最後の駅伝大会となりました。雨の中、懸命に走る姿に心打たれた方も多いかと思います。沿道からのたくさんのご声援ありがとうございました。

進路指導部より

10月4日（木）、ベネッセコーポレーション顧問の田川祐治先生をお招きし、2年生に対しては進路講演会、3年生にはセンター試験100日前集会の激励を行っていただきました。

2年生には、①学校生活に全力を注ぐ（学習・部活動・学校行事）、②将来設計を行う（英語の重要性、学校選び、どの進路でも学力が必要）、③2年次こそ気を引き締める（5教科体制に、入試で問われる力とは）、④覚悟を決めて執念・挑戦（物事の成否は能力の差でなく執念の差、失敗は恐れるものではなく乗り越えるもの）という内容のメッセージをいただき、生徒は学校生活に対して思いを新たにしました。

3年生には、田川先生の過去のご経験から、「9月進研マークで思った得点が出なくても、センター試験でここまで伸びた」という実例をご紹介いただき、生徒は大いに励まされました。

1年生対象の進路講演会は12月に実施予定です。詳細が決まりましたら、またご連絡いたします。

11月行事予定 ①1年 ②2年 ③3年

1	木	冬時間開始 7校時月6
2	金	創立記念日 生徒自宅学習 大学別オープン模試③ 県高校駅伝
3	土	【文化の日】 進研・駿台共催マーク模試③ 進研実力テスト①② 第2回コース宿泊体験
4	日	進研・駿台共催マーク模試③ 進研実力テスト② 第2回コース体験入学
5	月	次代を担う高校生の資質・能力を育成する指導改善プロジェクト中間報告会 授業互観週間
6	火	LHR（人生の達人セミナー）
7	水	
8	木	LHR （高総体駅伝報告会） （生徒総会議案書検討2/2）
9	金	
10	土	東大・京大実戦（駿台）③
11	日	東大・京大実戦（駿台）③
12	月	
13	火	進路ガイダンス①②
14	水	
15	木	LHR（薬物乱用防止教室）
16	金	県総文祭（～18）
17	土	センター試験プレテスト（河合塾）③ 東大・京大即応オープン（河合塾）
18	日	センター試験プレテスト（河合塾）③ 東大・京大即応オープン（河合塾）
19	月	生徒評議委員会
20	火	
21	水	
22	木	考査時間割発表 LHR（生徒総会）
23	金	【勤労感謝の日】 オープン模試③
24	土	
25	日	中国語検定 歴史検定 中国語スピーチコンテスト③
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	期末考査①②③
30	金	期末考査①②③



校内駅伝大会 ~ Last Run ~



10月26日（金）第65回吉岐高校校内駅伝大会が開催されました。あいにくの天気となりましたが、雨の中でも生徒達は力強い走りを見せてくれました。

さて吉岐高校の駅伝大会は今大会で長い歴史に幕を下ろすことになりました。これまで数々の感動を生み出してきた駅伝大会でしたが、時代の変化に伴い、生徒の安全の確保が難しいことでの判断です。駅伝大会の終了に関して、皆様のご理解を宜しくお願いします。

長年にわたり、本校の駅伝大会に協力してくださった卒業生の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、吉岐警察署の皆様に心より感謝申し上げます。

